

主要渋滞ポイント

交差点改良により渋滞の緩和を確認、引き続き、交差点改良等の整備を推進

(1) 指標の動向

鳥取県内には22箇所の主要渋滞ポイントが存在
 主要渋滞ポイントであった西原交差点は、右折レーンを設置する交差点改良により渋滞が緩和

(2) 今後の取組 (業績計画)

平成16年度は海士交差点の右折レーン設置により、渋滞の解消を図る
 高規格幹線道路の整備推進

主要渋滞ポイントの目標

| | |
|-----------|------------------------|
| 現在の値(実績) | 主要渋滞ポイントが22箇所(うち1箇所緩和) |
| 平成16年度の目標 | 主要渋滞ポイントを1箇所削減 |

高規格幹線道路の整備目標

| | |
|---------------|--|
| 米子道路 | 山陰道と中国横断自動車道岡山米子線を直結構造とするジャンクションの工事推進 |
| 名和・淀江道路 | 阿弥陀川橋、蛇の川橋等の工事推進 |
| 東伯・中山道路 | 東伯第3高架橋、東伯第4高架橋等の工事推進 |
| 駟馳山バイパス | 本庄地区地盤改良工、大谷地区改良工、湯山高架橋の工事促進 |
| 津ノ井バイパス | 因幡大橋4車化の工事促進 |
| 中国横断自動車道姫路鳥取線 | 布袋大橋、新片山橋の工事促進 |
| 宮下十六本松線 | 八千代橋東詰立体橋下部工の工事促進 |
| 北条倉吉道路 | 下神ボックス、改良工の工事促進、下神高架橋、米里3号橋、北尾地区改良工の工事促進 |

(1) 指標の動向

鳥取県内の主要渋滞ポイントは、駟馳山交差点をはじめ、22箇所存在します。大半が、鳥取市及び米子市に集中しています。

このうち、西原交差点については、平成15年度末には、右折レーンを設置する交差点改良を行い、渋滞長がこれまでの550mから270mに緩和されています。

主要渋滞ポイント



交差点改良の効果(西原交差点)～平成15年度達成度報告書より～

| | 整備前 | 整備後 |
|-------|------|------|
| 交差点形状 | | |
| 状況写真 | | |
| 渋滞長 | 550m | 270m |
| 通過時間 | 3分 | 1分 |

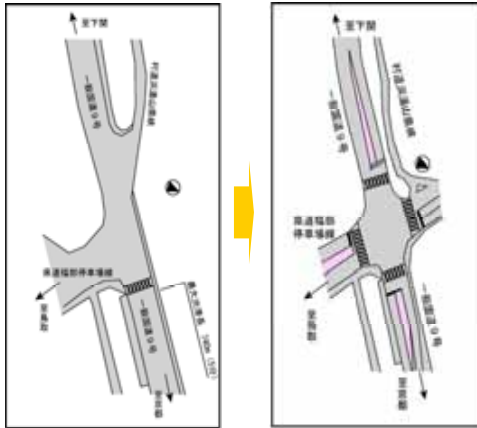
(2) 今後の取組(業績計画)

海士交差点の改良

海士交差点は、福部村、岩美町方面から鳥取市内に向かう車両が通勤時間帯に集中し交通容量不足となり渋滞を引き起こしています。また、当交差点には右折レーンが無く9号より県道へ進入する車両により渋滞に拍車を掛けています。そこで、同交差点に右折レーンを設置し、渋滞緩和を図ります。



最大渋滞長 740m 通過時間 5分



現況

整備計画

交差点改良により
最大渋滞長 350m 通過時間 3分
以下にすることを目指します

右折専用レーンを設置することにより、左折車及び直進車の通行の妨げを緩和し、交通が円滑化されます。

また、山陰道等の高規格幹線道路の整備(p.8)も行っており、通過交通の高規格幹線道路への転換による渋滞緩和によって、主要渋滞ポイントの解消を目指します。

1年後の目標

| | 現況値 | 目標 |
|----------|-------------------|-------|
| 主要渋滞ポイント | 22箇所存在 (1箇所緩和) | 1箇所解消 |



本年度の主要渋滞ポイントについての目標は、1箇所解消させることとします。